

# ArcGIS

リモートライブ トレーニング

ご利用ガイド

ArcGIS Pro 使用コース用

## 目次

第 1 章 受講の概要・演習データ コピー.....	3
受講の流れ.....	4
納品物の確認.....	5
演習データのコピー .....	6
第 2 章 演習環境の構築 .....	7
演習環境の構築 .....	8
準備が必要なもの一覧表 .....	8
ステップ 1: インターネット接続環境.....	9
ステップ 2: ArcGIS Online アカウント .....	9
ステップ 3: ArcGIS Pro 2.5 のインストール .....	9
ステップ 4: ArcGIS Pro の動作確認.....	14
ステップ 5: ArcGIS Pro: 基本操作 で必要な準備.....	19
ステップ 6: ArcGIS Pro: データ作成・管理で必要な準備 .....	20
第 3 章 Webex の接続テスト .....	23
テスト サイトでの接続確認 .....	24
テスト内容 .....	24
ステップ 1: Webex 動作環境について .....	24
ステップ 2: テスト サイトでの接続確認 .....	24
ステップ 3: 接続確認・受講環境の構築完了の連絡 .....	26
第 4 章 受講当日.....	27
当日朝の準備と受講中の Webex の操作 .....	28
重要: 音声品質・ビデオ品質が悪い場合のトラブルシューティング.....	32
第 5 章 受講後.....	33
受講後に行うこと .....	34
ステップ 1: アンケートの回答 .....	34
ステップ 2: ライセンス設定の変更 (ArcGIS Pro の場合) .....	35
ステップ 3: ArcGIS Pro のバージョン アップ.....	35
お問い合わせ先.....	36
ArcGIS Desktop のインストール・アンインストール・ 認証に関するお問い合わせ .....	36
テンポラリー ライセンスの発行・ 製品サポート サイトへのログイン ID の発行・ リモート ライブ トレーニング Web サイトのご相談・ トレーニング講師へのご質問 .....	36

A decorative blue geometric pattern consisting of various triangles and polygons, located at the top of the page.

# 1

## 受講の概要・演習データ コピー

### 概要

- 受講の流れ
- 納品物の確認
- 演習データのコピー

## 受講の流れ

以下は、リモートライブを受講していただく際の流れとなります。必ずこの手順に従って確認及び実施し、受講いただきますようお願いいたします。



### 準備はお早めをお願いいたします。

ご受講の準備には時間がかかる場合がございます。当日の朝や前日の夕方にご準備される場合、トレーニング開始に間に合わない場合がございます。

	内容	章	ページ番号	実施日
①	納品物の確認	第 1 章	p.5	納品後すぐ
②	演習データのコピー	第 1 章	p.6	トレーニング開始 2 営業日前まで
③	演習環境の構築	第 2 章	p.8	トレーニング開始 2 営業日前まで
④	テストサイトでの接続確認	第 3 章	p.24	トレーニング開始 2 営業日前まで
⑤	受講準備完了の連絡	第 3 章	p.26	トレーニング開始 2 営業日前まで
⑥	受講当日の準備、受講	第 4 章	p.28	当日 9:30 頃
⑦	受講後	第 5 章	p.34	受講終了後

## 納品物の確認

以下のものが納品されているか確認をお願いします。もし不足がありましたら、お手数ですが巻末に記載されたお問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。

### メールで送られるもの（7 営業日前頃）

- ✓ 「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」
  - ダウンロードいただくファイルのご案内
  - 動作環境のご確認
  - 接続テストのご案内
  - トレーニング当日のアカウントのご案内

### ダウンロードするファイル（メール到着後すぐに）

「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」メールに記載されているダウンロード ページから、受講されるコースをクリックして、以下のファイルをダウンロードします。

- ✓ リモートライブ トレーニングご利用ガイド（本紙）(PDF)
- ✓ アンケート (PDF)
- ✓ 動作確認
- ✓ ご受講コースの演習データ (Zip)

### 発送物（前日までに宅配便で配送）

- ✓ ご受講コースのトレーニング テキスト
- ✓ ArcGIS 事例集

## 演習データのコピー



**トレーニング開催日の 2 営業日前まで**に、演習用データのコピーをお願いします。

- ① 「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」メールに記載されているダウンロード ページから、受講されるコースの演習データをダウンロードします。



- ② D ドライブがある方は、D ドライブ上に「Student」というフォルダーを作成します。



D ドライブがない方は、C や E ドライブなど他のドライブでもかまいません。

- ③ ダウンロードした演習データは Zip 形式で保存されています。Zip ファイルを展開し、展開されたフォルダーを以下のフォルダー構成になるようにコピーをお願いします。

例：D:¥Student¥APEW

A decorative header featuring a blue geometric pattern of triangles and polygons, transitioning from a darker blue on the left to a lighter blue on the right.

# 2

## 演習環境の構築

### 概要

- 演習環境の構築

## 演習環境の構築

### 準備が必要なもの一覧表

各コースによって必要な環境は異なります。必要な環境は以下の表をご確認ください。

コース/必要な環境	ArcGIS Pro: 基本操作	ArcGIS Pro: データ作成・管理	ArcGIS Pro: 空間解析	
ArcGIS Pro のインストール	2.5	2.5	2.5	ステップ 3 p.9
インターネット環境	○	○	○	ステップ 1 p.9
ArcGIS Online アカウント	○	○	○	ステップ 2 p.9
ArcGIS Pro の 動作確認	○	○	○	ステップ 4 p.14
Microsoft Excel 2016 以降	○			ステップ 5 p.19
Adobe Reader 最新版	○			ステップ 5 p.19
Microsoft Access データベース エンジン	○			ステップ 5 p.19
ArcGIS Coordinate Systems Data		○		ステップ 6 p.20
モニター解像度設定		○		ステップ 6 p.21



#### デュアルモニターをお勧めします。

ArcGIS Pro 基本操作では講師が操作する画面を見ながら同時に演習を行う箇所があるため、別途モニターを用意いただくと受講し易くなります。



## ステップ 1: インターネット接続環境

ArcGIS Pro のトレーニングでは、インターネット環境が必要となります。社外ネットワークに接続可能なインターネット環境をご用意ください。

## ステップ 2: ArcGIS Online アカウント

ArcGIS Pro のトレーニングでは、**トレーニング用の ArcGIS Online アカウント**が必要です。アカウントを事前にメールにてお送りいたしますので、ご受講の前に必ずご確認ください。

トレーニング用の ArcGIS Online アカウントには、以下のアカウントが用意されています。

- ✓ 基本ライセンス: Advanced
- ✓ エクステンション: Spatial Analyst, Network Analyst, 3D Analyst



こちらのアカウントは、トレーニング用のアカウントです。このアカウントを使用して、トレーニングの準備作業、トレーニングの演習（トレーニング実施日のみ可能）以外のことを行わないようにお願いいたします。



普段**単独使用 (SU) ライセンス**、**同時使用 (CU) ライセンス**を使用されている方は、**p.12** の設定を行ってください。

## ステップ 3: ArcGIS Pro 2.5 のインストール

ArcGIS Pro 使用コースでは、ArcGIS Pro 2.5 を使用します。



トレーニングで使用する ArcGIS Pro 2.5 をインストール済みの方は、**ArcGIS Pro の動作確認 (p.14)**を行ってください。



ArcGIS Pro 2.5 以降のバージョンをご使用の場合は、ArcGIS Pro のインストールガイドを参考に、一旦アンインストールを行い、ArcGIS Pro 2.5 のインストールを行ってください。

- ① ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。

(<https://www.esri.com/support/esri/>)

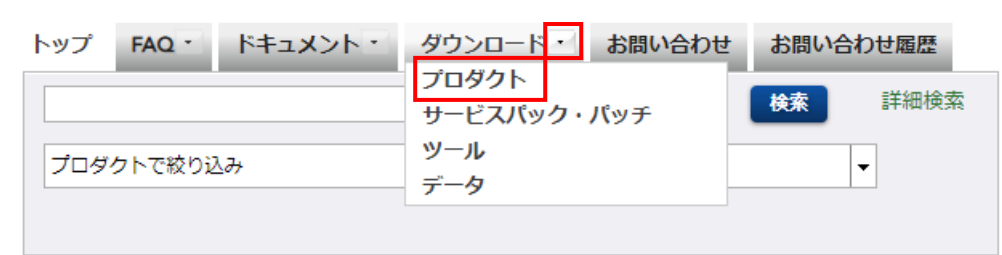


ArcGIS Desktop のインストールプログラムは、製品サポート サイトにあります。製品サポート サイトにアクセスするにはログイン アカウントとパスワードが必要です。お持ちでない方は、以下にお問い合わせください。

メールアドレス : [training@esri.com](mailto:training@esri.com)

- ② 製品サポート サイトにログインします。

- ③ [ダウンロード] → [プロダクト] をクリックします。



- ④ プロダクトの一覧から「ArcGIS Pro 2.5」をクリックします。

- ⑤ ステップ2: ArcGIS Pro のインストールにあるファイルをダウンロードし、「ArcGIS Pro 簡単インストールガイド」に従ってArcGIS Pro 2.5 のインストールを行います。

## ステップ 2 : ArcGIS Pro のインストール

ArcGIS Pro のインストール ガイドとインストーラーです。ステップに従ってインストールしてください。既存の ArcGIS Pro をアップデートする方も、ステップに従ってください。ArcGIS Online の登録、およびライセンスの割り当てがお済みでない方はステップ 1 の ArcGIS Online スタートアップ ガイドをお読みください。

**注意** : デフォルトの Python パッケージ環境に何らかの変更を加えた状態で、既存の ArcGIS Pro をアップデートする場合は「ArcGIS Pro の Python パッケージ マネージャーに関する注意点」をご参照ください。

ステップ	ファイル	概要
1	ArcGIS Pro 簡単インストールガイド (ArcGIS Pro 2.5 版)	本ドキュメントは ArcGIS Pro をインストールするためのガイドです。 <b>必ずご一読の上インストールしてください。</b>
2	<a href="#">ArcGIS Pro 2.5 のインストール</a> [EXE 1.7GB]	ArcGIS Pro 2.5 のソフトウェア インストール プログラムです。
3	<a href="#">ArcGIS Pro 2.5 Patch 1 のインストール</a> [MSP 105MB]	ArcGIS Pro 2.5 のパッチのインストール プログラムです。
※	Microsoft .NET Framework 4.8	ArcGIS Pro 2.5 の動作に必要なプログラムです。ご利用のコンピューターにインストールされていない場合は、ArcGIS Pro のインストール前に Microsoft のホームページよりダウンロードしてインストールを行ってください。

- ⑥ ArcGIS Pro を起動し、サイン イン画面が表示されることを確認します。以下の画面が表示されましたら、インストールは完了です。



ArcGIS Pro 起動時に以下のメッセージが表示される場合があります。  
インターネットに接続されていない場合は、インターネットに接続してください。  
インターネットに接続された状態でこのメッセージが表示される場合は、プロキシ サーバー、ファイアウォール、セキュリティ ソフトの設定が ArcGIS Online へのアクセスに制限をかけている可能性があります。  
ネットワーク管理者に相談し、以下のドメインを例外として許可してください。

- ・ [http://\\*.arcgis.com](http://*.arcgis.com)
- ・ [https://\\*.arcgis.com](https://*.arcgis.com)
- ・ [http://\\*.esri.com](http://*.esri.com)
- ・ [https://\\*.esri.com](https://*.esri.com)
- ・ [http://\\*.arcgisonline.com](http://*.arcgisonline.com)
- ・ [https://\\*.arcgisonline.com](https://*.arcgisonline.com)



## 単独使用 (SU) ライセンス、同時使用 (CU) ライセンスを使用されている方の ライセンス設定

リモートライブ トレーニングでは、トレーニング用の ArcGIS Online アカウントを使用して ArcGIS Pro を起動します。トレーニング受講前に、ライセンス タイプを指定ユーザー ライセンスに切り替える操作を行います。

- ① ArcGIS Pro を起動します。
- ② 画面左下の [設定] をクリックします。
- ③ [ライセンス] → [ライセンス オプションの構成] をクリックします。

ArcGIS Pro

### ArcGIS Pro 同時使用ライセンス

名前	ライセンス	有効期限
Basic	いいえ	N/A
Standard	いいえ	N/A
Advanced	はい	2020/07/31

アクティブなライセンス マネージャー: localhost

### Esri エクステンション

名前	ライセンス	有効期限
Network Analyst	はい	2020/07/31
Production Mapping	いいえ	2020/07/31
Publisher	はい	2020/07/31
Spatial Analyst	はい	2020/07/31
StreetMap Premium Asia Pacific	いいえ	N/A
StreetMap Premium Europe	いいえ	N/A
StreetMap Premium Japan	いいえ	N/A
StreetMap Premium Latin America	いいえ	N/A
StreetMap Premium Middle East and Africa	いいえ	N/A

### 設定

☐ ArcGIS Pro がオフラインで動作するように認証 日数: 30 ⓘ

☒ ライセンス有効期限の警告メッセージを表示

ワークステーションのエイリアス ⓘ

ArcGISPro\_196 編集

**🔑 ライセンス オプションの構成**

🔑 データ ライセンスの管理

ライセンスの詳細

- ④ [ライセンス タイプ] を「指定ユーザー ライセンス」に変更し、[OK] をクリックします。

ライセンス

認証の構成

下のドロップダウンリストから認証タイプを選択してください。

ライセンス タイプ 指定ユーザー ライセンス [詳細](#)

ライセンス オプションの構成

以下のオプションからライセンス ポータルを構成してください:

ArcGIS Online

☒ 有効な ArcGIS Online アカウントを使用して ArcGIS Pro を認証

URL

ArcGIS Enterprise

☐ ArcGIS Enterprise ポータルを使用して ArcGIS Pro を認証

URL

例: https://webadaptorhost.domain.com/webadaptorname

- ⑤ ArcGIS Pro を再起動して、割り当てられたアカウントとパスワードを使用して、サイン インします。



引き続き、ArcGIS Pro の動作確認 (p.16) を行ってください。



トレーニング終了後、この方法で普段使用しているライセンス設定に戻してください。

## ステップ 4: ArcGIS Pro の動作確認

ここでは、ArcGIS Pro でのマップの描画に問題がないか、別途配布しているプロジェクト ファイルを開き確認します。必ず受講前に動作の確認を行ってください。

- ① 本利用ガイドとともにダウンロードした [動作確認] フォルダをクリックします。
- ② 「動作確認.aprx」をダブルクリックします。
- ③ [ユーザー名]、[パスワード] を入力しサイン インします。



別途お知らせしているトレーニング用のアカウントを使います。

ArcGIS Pro の ArcGIS Online アカウント情報を入力してください。 (?)

次を使用してサイン インします 

ArcGIS ログイン

[ユーザー名を忘れた場合](#) [または パスワードを忘れた場合](#)

エンタープライズ ログイン

GitHub Facebook Google

[個人情報保護方針](#)

- ④ [プロジェクト] をクリックします。



⑤ [ライセンス] をクリックし、次のように表示されていることを確認します。

- ✓ [ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンス] と表示されている
- ✓ [Advanced] の [ライセンス] が [はい] になっている
- ✓ [Esri エクステンション] の表にて、[3D Analyst], [Network Analyst], [Spatial Analyst] の [ライセンス] が [はい] になっている



[Network Analyst], [Spatial Analyst] は表を下にスクロールすると表示されます。

## ライセンス

### ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンス

名前	ライセンス	有効期限
Basic	いいえ	N/A
Standard	いいえ	N/A
Advanced	はい	2021/04/30

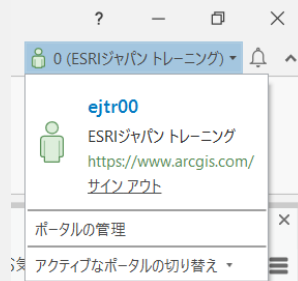
### Esri エクステンション

名前	ライセンス	有効期限
3D Analyst	はい	2021/04/30
Aviation Airports	いいえ	N/A
Aviation Charting	いいえ	N/A
Business Analyst	いいえ	N/A
Network Analyst	はい	2021/04/30
Production Mapping	いいえ	N/A
Publisher	いいえ	N/A
Spatial Analyst	はい	2021/04/30
Image Analyst	いいえ	N/A

⑥ ライセンスが確認された方は以下の [戻る] ボタンをクリックして、戻ります。



[ライセンス] で [ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンス] と表示されるが、[はい] と表示されるライセンスが異なる場合は、別の指定ユーザー ライセンス でサイン インされています。この場合は、[戻る] ボタンをクリックし、画面右上の [サイン アウト] をクリックして、サインアウトします。

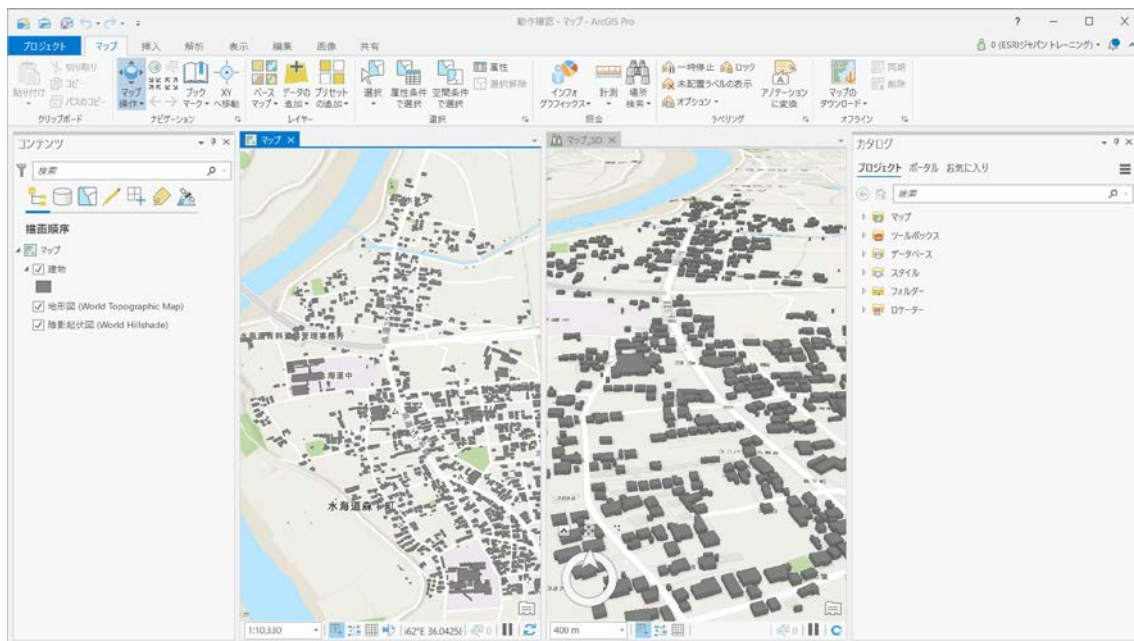


サイン アウト後、ArcGIS Pro を閉じて この手順の ② からやり直してください。



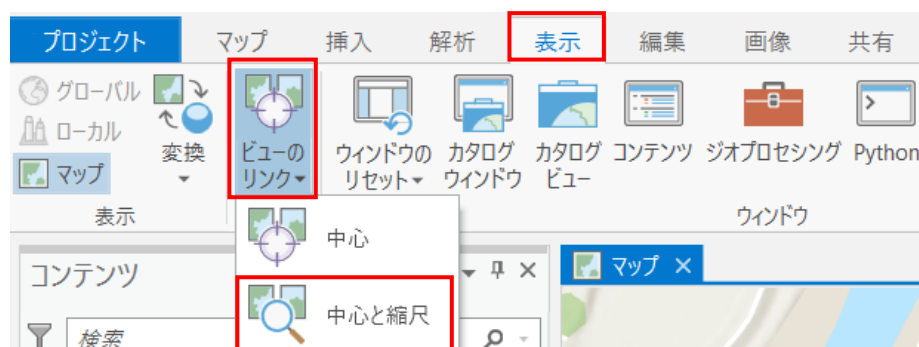
[ライセンス] で [ArcGIS Pro 単独使用 ライセンス], [ArcGIS Pro 同時使用ライセンス] と表示される場合は、**p.12** の「単独使用 (SU) ライセンス、同時使用 (CU) ライセンスを使用されている方のライセンス設定」を行ってから再度動作確認を行ってください。





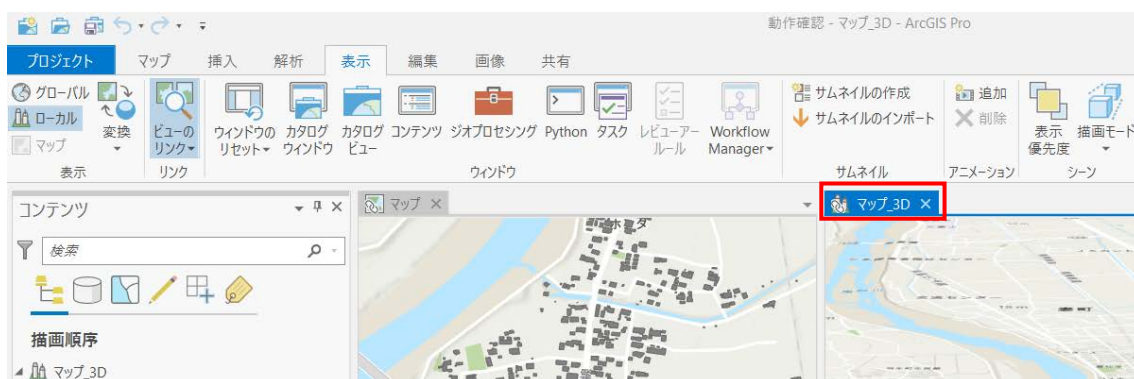
建物のデータが追加された 2D と 3D のマップが表示されました。これら 2 つのマップの表示範囲や表示縮尺を連動させます。

⑦ [表示] タブ → [ビューのリンク] → [中心と縮尺] をクリックします。

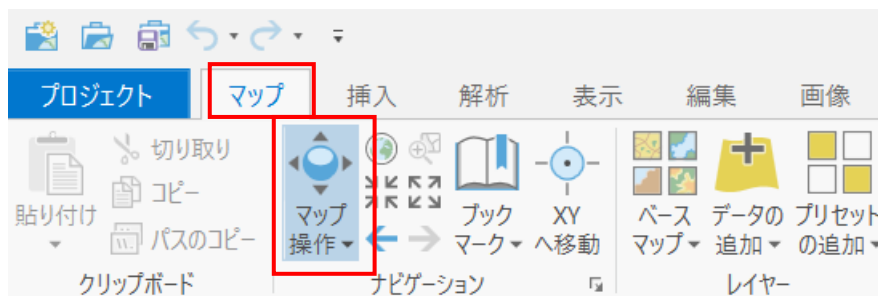


マップの描画を確認します。

⑧ 「マップ\_3D」タブをクリックし、3D マップをアクティブにします。



⑨ [マップ] タブ → [マップ操作] をクリックします。



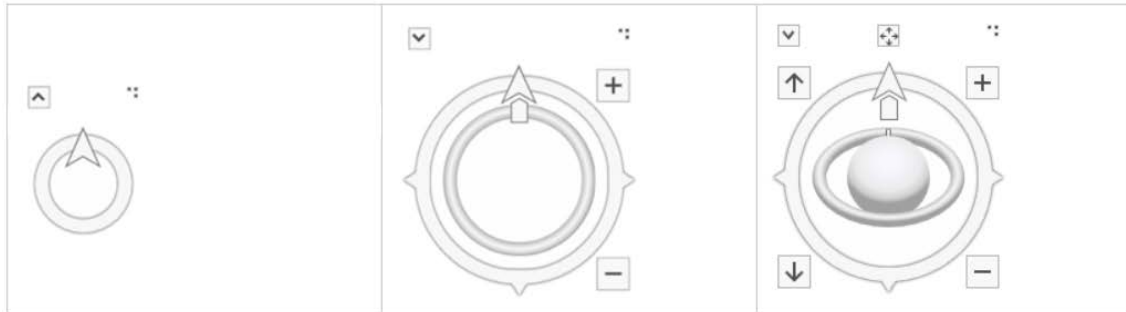
⑩ 3D マップの上でドラッグし表示範囲を変更します。



⑪ マウスのホイールを動かし、マップの拡大、縮小を行います。

⑫ マウスのホイールを強く押した状態でマップをドラッグし、アングルを変更します。

マウス操作以外でも、3D マップの左下に表示されているスクリーン ナビゲーターを使うことで画面移動や拡大・縮小、アングルの変更ができます。



これらの操作により、現在 3D で表示されている建物が問題なく描画されることを確認します。

建物の描画に時間がかかったり、スムーズに表示されなかったりする場合は一部の演習で快適に操作ができない可能性があります。

## ステップ 5: ArcGIS Pro: 基本操作 で必要な準備

### Adobe Reader (最新版)

トレーニングで使用する PC にご用意ください。

### Microsoft Excel 2016 以降

トレーニングで使用する PC にご用意ください。

### Microsoft Access データベース エンジン

ArcGIS Pro で Excel を操作する際に必要となります。

① ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。

(<https://www.esri.com/support/esri/>)

② ログインします。

- ③ 「7800」と検索し、「ArcGIS Pro: Excel ファイルの読み込み方と注意事項」をクリックします。



- ④ FAQ ページの指示に従ってインストールを行います。

## ステップ 6: ArcGIS Pro: データ作成・管理に必要な準備

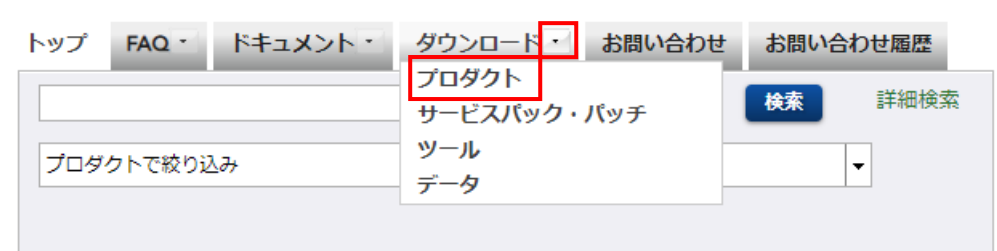
### ArcGIS Coordinate Systems Data

- ① ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。

(<https://www.esri.com/support/esri/>)

- ② ログインします。

- ③ [ダウンロード] 右側の [▼]→ [プロダクト] をクリックします。



- ④ プロダクトの一覧から「ArcGIS Pro 2.5」をクリックします。

- ⑤ ArcGIS Pro 2.5 のダウンロード ページの [追加プログラム] にある「ArcGIS Coordinate Systems Data Windows」をダウンロードし、インストールを行います。

### 追加プログラム

ArcGIS Pro 用の追加プログラムです。必要に応じてインストールしてください。

#### ArcGIS Coordinate Systems Data

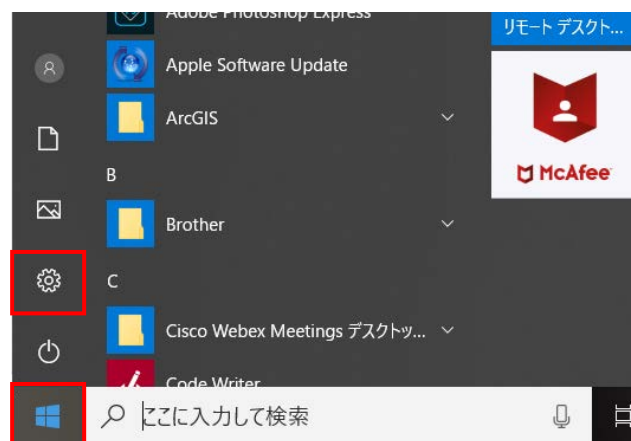
ArcGIS で座標変換処理を行う際に利用されるデータ ファイルです。座標変換で GEOCON 変換メソッド（主に北米地域のデータで使用される）を使用したり、鉛直座標系変換で米国（VERTON および GEOID12B）や世界（EGM2008）のモデルを使用する場合に必要です。

ファイル	概要
<a href="#">ArcGIS Coordinate Systems Data Windows</a> [EXE 988MB]	ArcGIS Desktop、ArcGIS Enterprise、ArcGIS Engine または ArcGIS Pro をマシ単位で利用する方向けのインストーラーです。 インストール手順は、ArcGIS Desktop 追加プログラムのインストール手順をご参照ください。
<a href="#">ArcGIS Pro Per User Coordinate Systems Data</a> [EXE 1.2GB]	ArcGIS Pro をユーザー単位で利用する方向けのインストーラーです。上記の ArcGIS Coordinate Systems Data Windows をインストールされた方はインストール不要です。 インストール手順は、ArcGIS Desktop 追加プログラムのインストール手順をご参照ください。

## モニター解像度設定

高解像度の PC を使用している場合、ArcGIS Pro の編集操作において、マウスカーソルが見えにくい場合がありますので、モニターの解像度を変更します。

- ① Windows の [スタート] メニュー → [設定] をクリックします。(Windows 10 の場合)

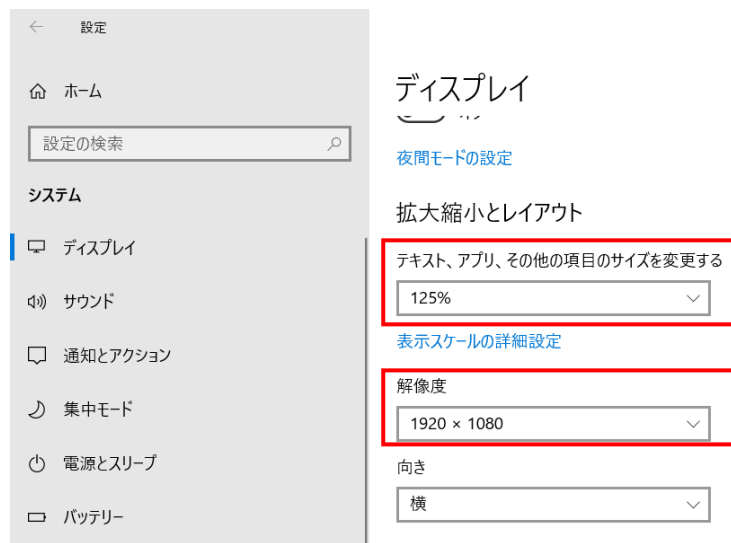


- ② [システム] をクリックします。



- ③ [ディスプレイ] で解像度を「1920 x 1080」に変更します。

④ [テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する] にて、「125%」に変更します。



使用するディスプレイによって見えやすい解像度は異なる場合があります。

# 3

## Webex の接続テスト

### 概要

- テスト サイトでの接続確認
- 接続確認・受講環境の構築完了の連絡

## テスト サイトでの接続確認

### テスト内容

ここでは、以下の点について確認します。

- ✓ ステップ1 : Cisco Webex Meetings の動作環境の確認 p.24
- ✓ ステップ2 : テスト サイトでの接続確認 p.24
- ✓ ステップ3 : 接続確認・受講環境の構築完了の連絡 p.26



必ず受講までにテストを実施してください。

### ステップ 1: Webex 動作環境について

- インターネットを通して、講義を配信しますので、外部接続可能な高速インターネット環境をご用意ください。
- Webex というサービスを使用して実施します。Webex の動作環境につきましては、以下をご確認ください。

<https://premiere-marketing.jp/webex/spec.html>



・無線 LAN の場合は通信状態が安定しない場合がありますので、有線 LAN での接続をお勧めいたします。

・PCへの負荷軽減のためリモートライブ トレーニングで使用するアプリケーション (ArcGIS, Webex) 以外を起動しないでください。(ArcGIS の演習に使う PC と Webex で講義を受信するための PC を分けていただいてもかまいません。)

### ステップ 2: テスト サイトでの接続確認

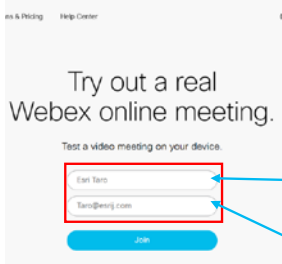
- 以下の URL にアクセスし、次のページの手順に従って確認を行います。

- <https://www.webex.com/test-meeting.html>



## 接続確認① Webex アプリのインストール

**1**



Try out a real Webex online meeting.

Test a video meeting on your device.

Enter Name: [Red Box]


Email Address: [Red Box]

Join

任意の名前

メールアドレス ※ダミー可

**2**



Cisco Webex Meetings を開始しています...

ブラウザでメッセージが表示されている場合、[Cisco Webex Meetings を開く] をクリックします。

ブラウザでメッセージが表示されていない場合、デスクトップアプリを起動してください。

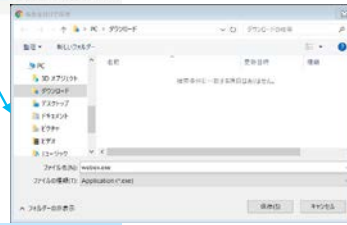
デスクトップアプリのインストールが完了しました。

インストールが完了したら、デスクトップアプリを起動してください。

デスクトップアプリのインストールが完了しました。

インストールが完了したら、デスクトップアプリを起動してください。

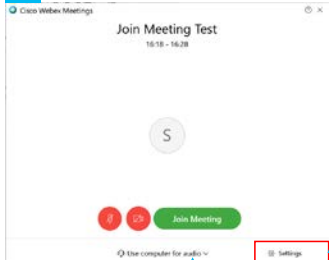
**3** 画面に従いインストール



デスクトップアプリのインストールがうまくいかない場合は、以下にお問い合わせください。  
[training@esrij.com](mailto:training@esrij.com)

## 接続確認② テスト

**1**



Join Meeting Test

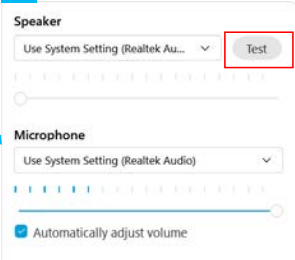
15:18 - 16:28

Join Meeting

Use Computer for audio

Settings

**2**



Speaker

Use System Setting (Realtek Audio)

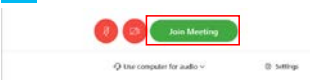
Test

Microphone

Use System Setting (Realtek Audio)

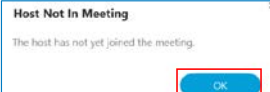
Automatically adjust volume

**3**



Join Meeting

**4**



Host Not In Meeting

The host has not yet joined the meeting.

OK

「Use Computer for audio」または「コンピュータ通話を使用」という表示を確認

※ 1 英語で表示される場合がありますが、トレーニング本番は日本語で表示されます。

※2 インストール後「ミーティングが開始されません。」など表示された場合は、一旦閉じてから、再度 ① のテストサイトにアクセスしてください。  
 この際、Webex の再インストールは必要ありません。

※3 音声流れない場合は

- ・ 音声設定がミュート
- ・ スピーカーの接続

などPC側の設定をご確認ください。

PC側の音声設定についてはメーカーにご相談ください。

## 接続確認③ テスト サイトから退出



### ステップ 3: 接続確認・受講環境の構築完了の連絡



テスト サイトでの接続確認、受講環境の構築が完了いたしましたら、**メールにてご連絡**いただきますようお願いいたします。

[training@esrij.com](mailto:training@esrij.com)

A decorative header featuring a blue geometric pattern of triangles and polygons, transitioning from a darker blue on the left to a lighter blue on the right.

# 4

## 受講当日

### 概要

- 受講当日について
- 受講中の Webexの操作

## 当日朝の準備と受講中の Webex の操作

### ミーティングに参加

朝 9:30 からログイン可能  
9:45 までにログインください

**1**

以下は受講するための番号です。大切に保管ください。

■リモートライブ (WebEX) 継続用アカウント

・受講者番号: 22

・パスワード: 99999

■ArcGIS Online ログインアカウント:

・ユーザー名: ejtr22

・パスワード: 99999

③トレーニング 当日は以下のミーティングリンクからご参加ください。

1 日目  
<https://esri.webex.com/esri/j.php?MTID=m0d62dummy435232c3460213be614c4236>

2 日目  
<https://esri.webex.com/esri/j.php?MTID=m0d62dummy435232c3460213be614c4236>

**2**

Cisco Webex Meetings

ここにご受講コース名が表示されます

13:30 - 14:30

あなたの情報を入力します

01

ejtraining@esri.com

3 次へ

すでにアカウントをお持ちですか? ログイン

トレーニング実施 7 営業日前に送付された「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」メールの URL をクリック

ユーザー名 (イニシャル, 受講者番号) とメールアドレスを入力  
※名前が「えすり 太郎」で受講番号が「01」であれば TE01

### Webex の設定

**1**

Cisco Webex Meetings を開始しています...

**2**

ここにご受講コース名が表示されます

13:30 - 14:30

ミュートにする

ビデオをオフにする

**4**

ここにご受講コース名が表示されます

13:30 - 14:30

**5**

ここにご受講コース名が表示されます

1 日目 10:00 - 12:00

開催まで15分お持ちください

**3** 音声のテストをする

スピーカー

システム設定を使用 (Realtek Audio)

テスト

マイク

システム設定を使用 (Realtek Audio)

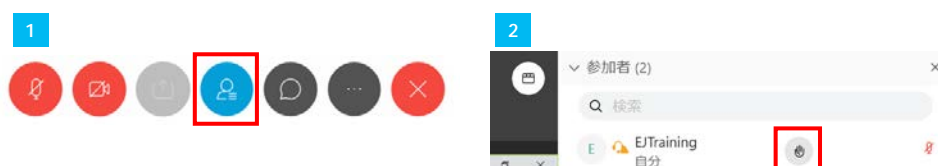
音声を自動調整する

音声流れない場合は

- ・音声設定がミュート
- ・スピーカーの接続などPC側の設定をご確認ください。

PC側の音声設定についてはメーカーにご相談ください。

## 挙手機能



講義中の進捗確認は**挙手機能**を使って確認します  
(注: 手を下げるときも [挙手] をクリックしてください)

### 個人で実施する演習の場合

→ 演習終了したら挙手をしたままにする

### ハンズオン(講師と一緒に演習)の場合

→ 遅れそうなときに挙手をしたままにする → 追いついたら下げる

## 質問について

### Webex を使用した質問方法

#### 講義の場合

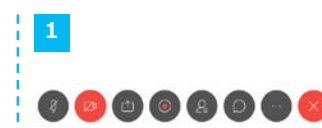


講義の最後に講師が質問を受け付けます  
質問がある方は挙手をします



講師の許可を受けてから  
ミュートを解除して  
質問します

#### 演習の場合



挙手はせずミュート解除して  
直接講師にお声がけください

- ・トレーニングの内容に関する質問にのみ回答いたします。
- ・講師に音声が届かない場合は、メールでご質問ください。

### メールでの質問方法

[training@esrij.com](mailto:training@esrij.com) にお問い合わせください。

- ・トレーニング内容に関する質問にのみ回答いたします。
- ・講師からの回答は、トレーニング終了後になります。
- ・説明が難しい質問は画面キャプチャー等補足資料を添付してください。

## 画面共有 ※演習でトラブルがあった場合のみ

**1**



参加者リスト上でプレゼンマークがつく

**2**



ArcGIS Pro または ArcMap を選択

**3**




画面が共有される  
講師の指示によって操作する

演習状況を確認するため、受講者様の同意を得たうえで、画面を共有する場合があります。この場合、講師および他の受講者様にも画面が共有されます。共有する際には、デスクトップ画面上に個人情報などを表示しないようにお願いします。


## 画面表示の変更

**1**




講師がトレーニングルームのホワイトボードを使用して説明を行う場合があります。この場合は、講師のカメラの映像を大きく表示する設定を行います。

**2**



ドラッグ

**3**



ここに講師の映像が映ります

## リモート ライブ トレーニングの終了



[ミーティング から退出] をクリック  
して、トレーニングを終了します。

## 2 日目以降

- 2 日目以降も同様に初日と同様の手順で、リモート ライブ トレーニング Web サイトにアクセスしてください。アクセスする Web サイトは実施日によって異なります。



リモート ライブ トレーニング Web サイトのセットアップで問題が発生した場合は、巻末に記載されたお問い合わせ先にお問い合わせください。

## **重要：音声品質・ビデオ品質が悪い場合のトラブルシューティング**

Webex の音声品質、ビデオ品質が悪い場合は、以下をお試してください。

### **一旦ミーティングから退出し、再度参加する**

Webex の動作が不安定な場合は、一旦ミーティングから退出し、再度参加すると改善する場合があります。

### **Wifi (無線 LAN) で接続している場合は有線 LAN 接続に切り替える**

無線 LAN の場合は有線 LAN 接続よりも通信品質が安定しないことがありますので、有線 LAN 接続をご使用ください。

### **Webex と ArcGIS 以外のアプリケーションをすべて終了する**

アプリケーションは起動していると PC のメモリや CPU を消費します。PC のメモリ、CPU、ネットワークが圧迫された結果、Webex で使えるキャパシティも減ってしまいます。もし使っていないアプリケーションが PC で起動している場合、PC を再起動するか、Webex と ArcGIS 以外のアプリを完全に終了して、Webex の動作が安定するかご確認ください。



# 5

## 受講後

### 概要

- アンケートの回答
- お問い合わせ先

## 受講後に行うこと

リモートライブ トレーニングを受講後、以下のことを行います。

行うこと	対象者	ステップ
アンケートの回答	全員	ステップ 1 p.34
ライセンス設定の変更 (ArcGIS Pro の場合)	ArcGIS Pro 使用コース受講者で、普段単 独使用 (SU) ライセンス、同時使用 (CU) ライセンスを使用されている方	ステップ 2 p.35
ArcGIS Pro のバージョン アップ	トレーニングのために ArcGIS のバージ ョンを変更した方	ステップ 3 p.35

## ステップ 1: アンケートの回答

受講終了後、アンケートの記入と送付にご協力をお願いします。アンケートは、このファイルと同時にダウンロードした PDF ファイルをご使用ください。

### 回答手順

- ① Adobe Reader から PDF を起動し、アンケートを入力します。
- ② 入力後、右上の [フォーム送信] をクリックします。
- ③ [フォーム送信] ダイアログで、送信元 (受講者様) のメールアドレスと氏名を入力し、[送信] をクリックします。

このドキュメントにはフォームフィールドが含まれています。フォーム入力完了したら、フォームを送信をクリックして入力済みのフォームを送信します。このフォームに入力したデータを保存できます。

既存のフィールドをハイライト表示

**フォームを送信**

training@esri.com Spatial Analyst 解析

**リモートライブトレーニングアンケート**

講習会のサービス向上のための資料

組織名  利用

Q1: GISのご経験は? ☐ 始めたばかり ☐ 1年

本日、受講されたコースに関して

Q2: トレーニング内容の難易度はい ☐ 非常に高い ☐ 高い ☐ 低い ☐ 非常に低い

Q3: トレーニングテキストの分かり ☐ 非常に分かり易い ☐ 分かり易い ☐ 分かりにくい ☐ 非常に分かりにくい

Q4: 演習の時間はいかがでしたか? ☐ 非常に長い ☐ 長い ☐ 丁度良い ☐ 短い ☐ 非常に短い

送信元 (送信元) 入力済み

宛先: training@esri.com

件名: 入力済みのフォームを送信します

添付ファイル: Spatial Analyst 解析.pdf

電子メールアドレス (電子メールアドレス):

氏名 (氏名):

☐ ユーザー情報を記憶する (ユーザー情報を記憶する)

送信 キャンセル



上記方法で送信できない場合は、PDF ファイルを下記にお送りください。

[training@esrij.com](mailto:training@esrij.com)

- ④ 弊社にてアンケートを受領後、「受講修了証」を送付いたします。

## ステップ 2: ライセンス設定の変更 (ArcGIS Pro の場合)

単独使用 (SU) ライセンス、同時使用 (CU) ライセンスを使用されている方は、トレーニング終了後、(p.12)「単独使用 (SU) ライセンス、同時使用 (CU) ライセンスを使用されている方のライセンス設定」の手順でご自身が使用されているライセンス設定に戻します。

## ステップ 3: ArcGIS Pro のバージョン アップ

リモートライブ トレーニングのために、ArcGIS Pro のバージョンを変更した場合は、インストール ガイドに従って、ArcGIS Pro のバージョン アップを行います。

- ① ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。

(<https://www.esri.com/support/esri/>)

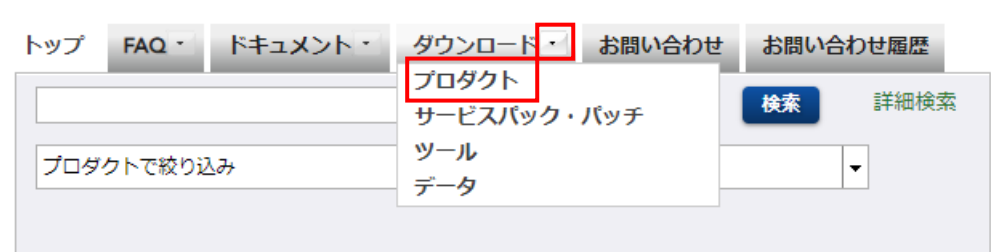


ArcGIS Desktop のインストールプログラムは、製品サポート サイトにあります。製品サポート サイトにアクセスするにはログイン アカウントとパスワードが必要です。お持ちでない方は、以下にお問い合わせください。

メールアドレス : [training@esrij.com](mailto:training@esrij.com)

- ② 製品サポート サイトにログインします。

- ③ [ダウンロード] → [プロダクト] をクリックします。



- ④ インストールする ArcGIS Pro ページに移動し、ダウンロード ページ の指示に従ってインストールを行います。

## お問い合わせ先

### ArcGIS Desktop のインストール・アンインストール・ 認証に関するお問い合わせ

#### 保守をお持ちの方

ESRIジャパン製品サポート ページからお問い合わせください。

<https://www.esri.com/support/esri/>

#### 保守をお持ちでない方

以下にお問い合わせください。

メールアドレス : [training@esri.com](mailto:training@esri.com)

### テンポラリ ライセンスの発行・

### 製品サポート サイトへのログイン ID の発行・

### リモート ライブ トレーニング Web サイトのご相談・

### トレーニング講師へのご質問

以下にお問い合わせください。なお、トレーニング中にいただいたご質問の講師からの回答はトレーニング終了後となりますので予めご了承ください。また、トレーニングの内容に関する質問にのみ回答いたします。

メールアドレス : [training@esri.com](mailto:training@esri.com)

書名 : リモートライブ トレーニングご利用ガイド ArcGIS Pro 使用コース用

発行日 : 2020 年 7 月 6 日 第 1 版

発行 : ESRIジャパン株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル

電話 : 03-3222-3941

FAX : 03-3222-3946

URL : <http://www.esrij.com/>

Rimopro2.5-01-2020706